

大学名等	東北大学大学院医学系研究科
教育プログラム・コース名	次世代がん看護専門看護師コース（正規課程）（テーマ①）
対象職種・分野	看護師・がん看護
修業年限（期間）	2年
養成すべき人材像	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和的放射線治療や神経ブロックなど集学的な痛みの治療・ケアを含む緩和ケアの更なる推進に資する看護師 ・高齢者のがんの治療・ケアの更なる推進、がん患者のQOL及び終末期医療を担う看護師 ・がん予防や遺伝看護学、腫瘍循環器学、老年腫瘍学、CAR-T療法や免疫療法を担う看護師 ・がん看護専門看護師の取得、地域に定着するがん看護を担う人材
修了要件・履修方法	必修科目（共通科目8単位以上、フィジカルアセスメント・病態生理学・臨床薬理学、計6単位、がん看護専攻科目24単位以上、計38単位以上）を取得した上で論文研究に合格すること
履修科目等	<p><必修科目>共通科目8単位以上、フィジカルアセスメント・病態生理学・臨床薬理学、計6単位、<u>がん科学</u>・<u>がん診療トレーニング</u>・<u>がん看護学特論I#</u>・<u>緩和ケア特論I、II##</u>・<u>がん看護セミナーI</u>・<u>専門看護学実習</u>ほか、計24単位以上、論文研究10単位</p> <p># 高齢者のがん治療・ケア、がん予防、遺伝看護学、腫瘍循環器学、老年腫瘍学、CAR-T療法や免疫療法に対応</p> <p>## 痛みの治療・ケアに対応</p>
がんに関する専門資格との連携	がん看護専門看護師（日本看護協会）
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア看護学分野が中心となって運営し、大学病院の緩和医療科と連携することにより、講義・演習や緩和ケア病棟での実習などを通して痛みの治療・ケアを含む緩和ケアの最先端の知識と技術を習得する ・現場で活躍するがん看護専門看護師からの直接の講義を増やし、がん予防や遺伝看護学、腫瘍循環器学、老年腫瘍学、CAR-T療法や免疫療法を担う看護師を要請する ・研究に力を入れており、修士論文の成果をがん看護関連学会、英語論文で公表する
指導体制	<ul style="list-style-type: none"> ・東北大学大学院医学系研究科保健学専攻がん看護学分野、緩和ケア看護学分野、成人看護学分野の教授以下、6名が中心 ・腫瘍内科、緩和医療科、消化器内科、放射線治療科、乳腺内分泌科、小児看護学分野、精神看護学分野などの各々の領域の専門医、専門看護師が連携して指導する
修了者の進路・キャリアパス	<ul style="list-style-type: none"> ・1年後にがん看護専門看護師資格取得 ・宮城県を中心に東北地方のがん診療連携拠点病院や地域の中核病院、在宅ケア施設に勤務し、がん看護専門看護師として活動